

2011年度第4回理事会議事録

日 時	2011年11月30日（火） 11:30～12:15
場 所	本部棟 大会議室
出席者	理事長、副理事長（学長）、對馬理事、沼田理事、山科理事（事務局長） ※ オブザーバー：九戸監事、若山監事 ※ 欠席者：齊藤理事

【会議概要】

定足数	○定款第17条により成立
議事①	<p>平成23年度補正予算について（議案第11号）</p> <p>○事務局（財務管理TL）から、理事長決裁により処理した平成23年度補正予算3件（第3号～第5号）の概要について資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り追認の形で議決された。</p>
議事②	<p>平成24年度当初予算編成方針について（議案第12号）</p> <p>○事務局（財務管理TL）から、平成24年度の当初予算方針について、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り議決された。</p>
議事③	<p>平成24年度年度計画の策定スケジュールについて（議案第13号）</p> <p>○事務局（総務管理TL）から、平成24年度の年度計画の策定スケジュールについて、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り議決された。</p>
議事④	<p>公立大学法人青森公立大学職員給与規程等の一部改正について（議案第14号）</p> <p>○事務局（総務管理TL）から、青森県人事委員会勧告を踏まえた青森市の対応に順じ、職員給与規定の一部を改正することと、育児休暇取得促進のための措置として、職員の期末手当及び勤勉手当に関する細則の一部を改正することについて、資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り議決された。</p>
議事⑤	<p>教員職員の採用について（議案第15号）</p> <p>○学長より、教育研究審議会の意見を徴した人事委員会の議に基づき、2012年4月からの2件の教員職員採用案件（経営学担当・環境経済学担当）について、資料に基づき説明があった。併せて学長より、教員職員採用予定であった社会</p>

	<p>調査論の担当教員に関しては、該当者なしと決定したことについて説明があった。</p> <p>○審議において、第2種非常勤講師を採用する際の給与体系について質疑があり、採用が決まった段階で個別に決定していることが回答され、今後は第2種非常勤講師の給与体系を確立するべきとの意見が出された。尚、今般採用される者の報酬については、設置者である市や民間の例と均衡を失しないよう適正な額とすべく検討する旨の説明があった。</p> <p>○また審議において、採用予定となっている環境経済学担当教員については、本学出身であることについての質疑があり、学長から、院生のモチベーションを高めるためにも、今後も各学部で最低1名の本学出身教員を採用していく方針であることが回答された。</p> <p>○審議の結果、原案通り議決された。</p>
議事⑥	<p>研究職員の再任について（議案第16号）</p> <p>○学長から、2011年12月31日で任期満了となる地域研究センターの栗村主任研究員について、現任期中の業績を踏まえ、再任を諮ることについて資料に基づき説明があった。</p> <p>○審議の結果、原案通り議決された。</p>
その他	<p>○事務局（総務経営企画GL）から、平成23年度の職員採用試験の実施状況についての経過報告があり、12月11日の第3次試験から12月21日の合格発表までの期間に、人事委員会の審議を経た後に、採用予定者に対する審議を理事会にて審議することが説明された。また、当該審議のための理事会の開催については、持ち回りでの開催が提案され、了承された。</p>